

豊川市都市計画マスタープランの一部変更について（案）

1 新市民病院建設に伴う変更（案）新旧対照表

変更後

変更前

第2章 全体構想(P3)

2-4 都市整備の方針(P12)

2-4-1 土地利用の方針

1. 市街化区域

(1)から(5) (略)

(6)医療拠点

新市民病院建設地である八幡地区を、地域医療の中核としての機能を果たすべき医療拠点として位置づける。

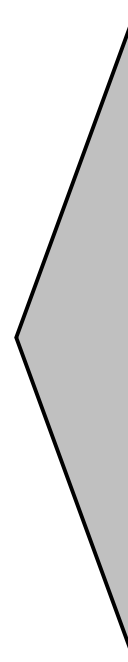
第2章 全体構想(P3)

2-4 都市整備の方針(P12)

2-4-1 土地利用の方針

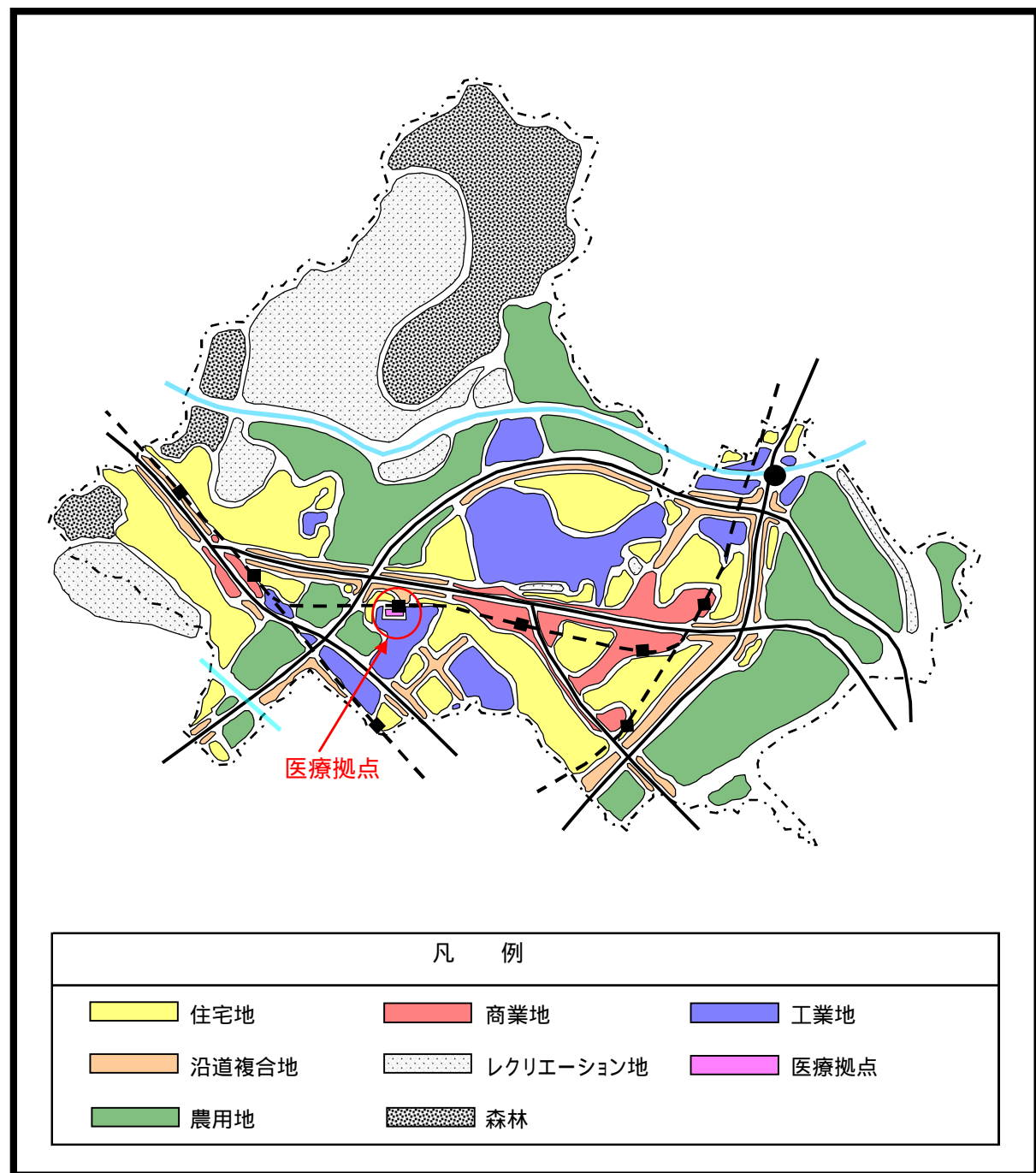
1. 市街化区域

(1)から(5) (略)



変更後

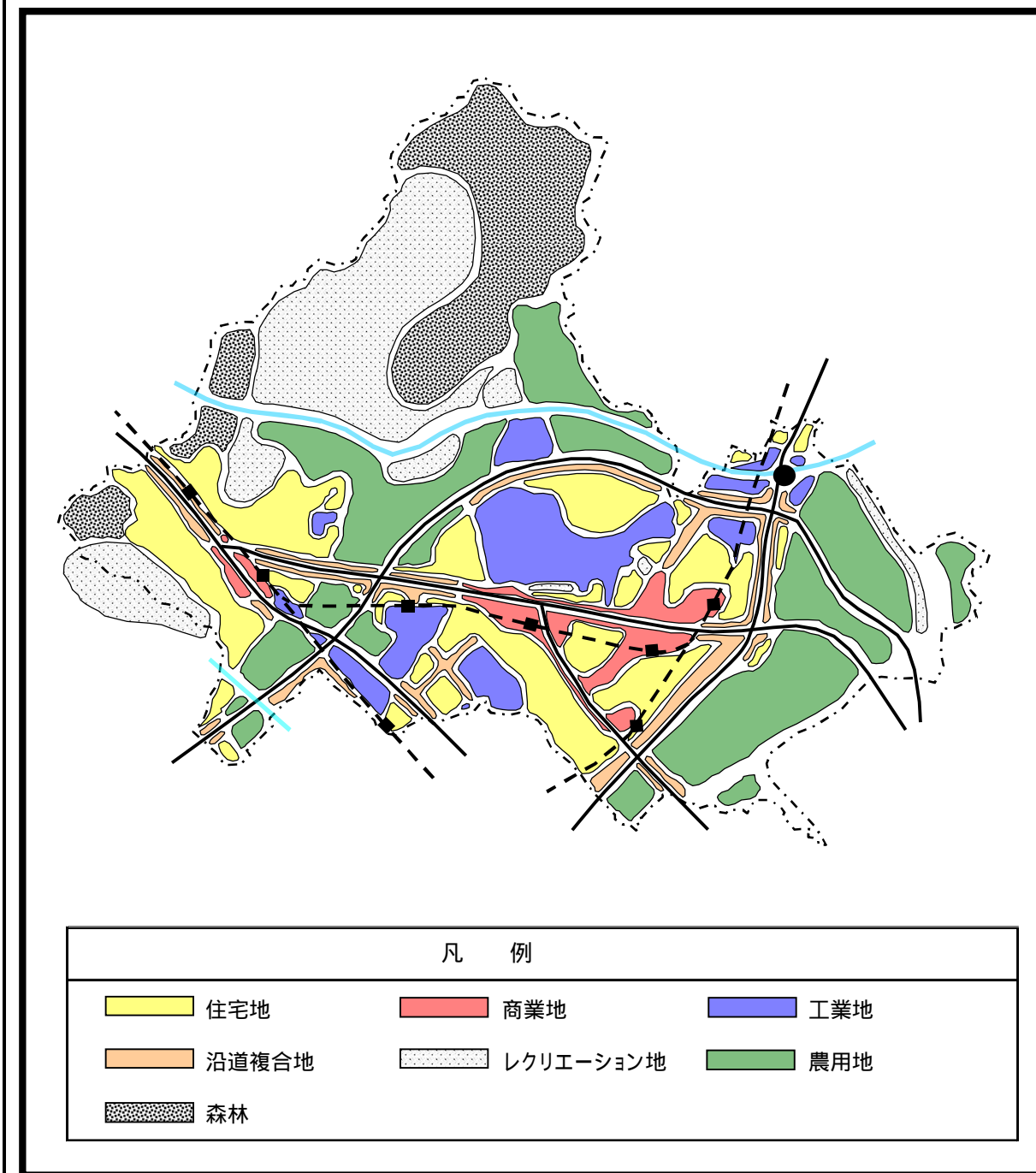
図 2 - 3 将来土地利用構想図(P14)



変更箇所を分りやすくするために、赤字で表示しています。
 (実際の豊川市都市計画マスタープランには、表示されません。)

変更前

図 2 - 3 将来土地利用構想図(P14)



変更後

変更前

第3章 地域別構想(P39)

地域別まちづくり構想(P53)

地域名 桜町

1. 将来人口フレーム

(略)

2. 将来目標

水と緑に囲まれ、医療拠点・住居・工業が調和したまちづくり

3. まちづくり方針

(1) 土地利用の方針

から (略)

医療拠点

名鉄八幡駅南側の新市民病院建設地を、医療拠点として位置づけるとともに、隣接する工業地や住宅地に配慮しつつ、医療拠点としての立地にふさわしい環境を形成し、医療機能の集積を図る。

市街化調整区域

農地（農村集落を含む）の保全に努める。

(2) 施設整備の方針

幹線道路

主要幹線道路として、国道1号、(都)東三河環状線を配置する。
都市幹線道路として(都)桜町千両線、(都)篠束野口線を配置する。
地区幹線道路として(都)蔵子線、(都)佐脇原国府線を配置する。
(都)蔵子線については、周辺の幹線道路から医療拠点となる新市民病院へのアクセス機能を向上させるために、既存のルートを見直したうえで、整備を推進する。

から (略)

(3) 地域環境の保全・創出の方針

(略)

第3章 地域別構想(P39)

地域別まちづくり構想(P53)

地域名 桜町

1. 将来人口フレーム

(略)

2. 将来目標

水と緑に囲まれ、住居と工業が共存するまちづくり

3. まちづくり方針

(1) 土地利用の方針

から (略)

市街化調整区域

農地（農村集落を含む）の保全に努める。

(2) 施設整備の方針

幹線道路

主要幹線道路として、国道1号、(都)東三河環状線を配置する。
都市幹線道路として(都)桜町千両線、(都)篠束野口線を配置する。
地区幹線道路として(都)蔵子線、(都)佐脇原国府線を配置する。

から (略)

(3) 地域環境の保全・創出の方針

(略)

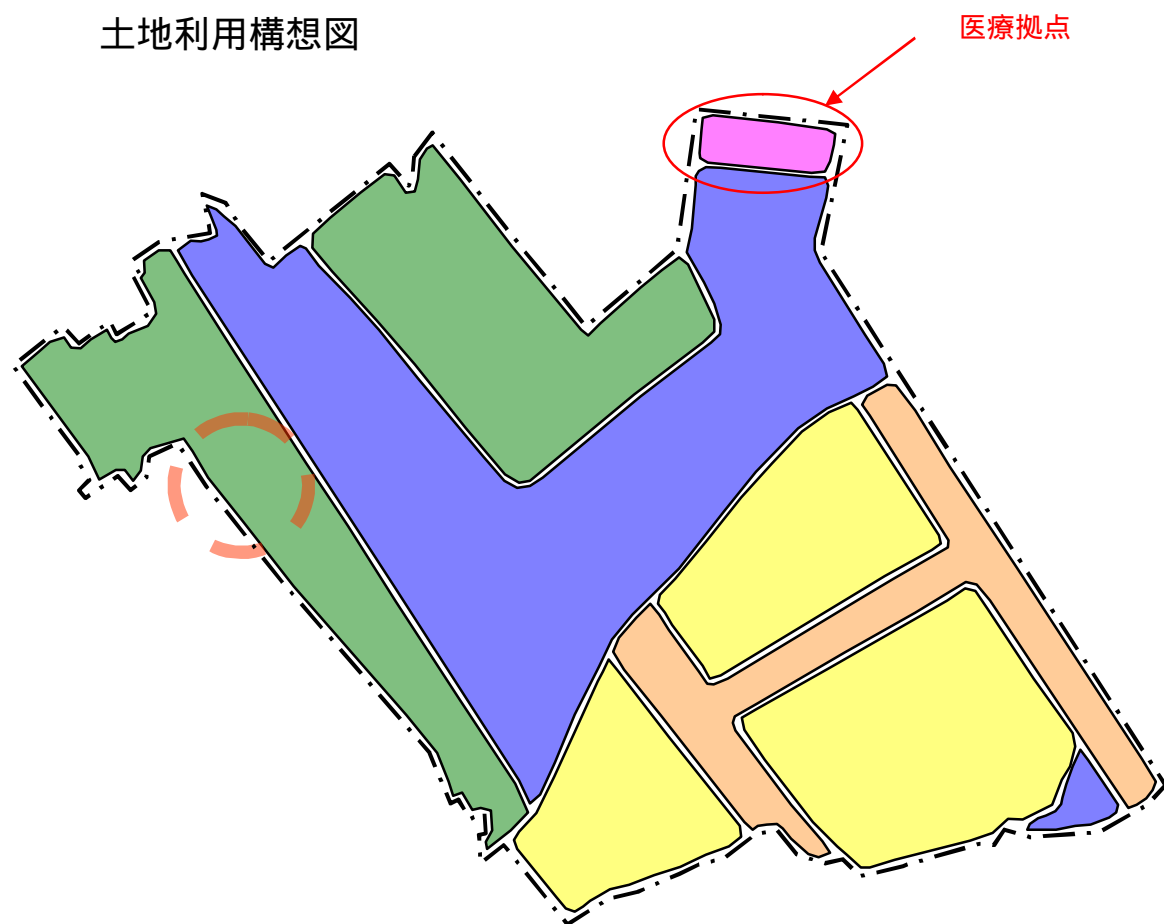
変更後







変更前

(P55)

桜町地域

土地利用構想図

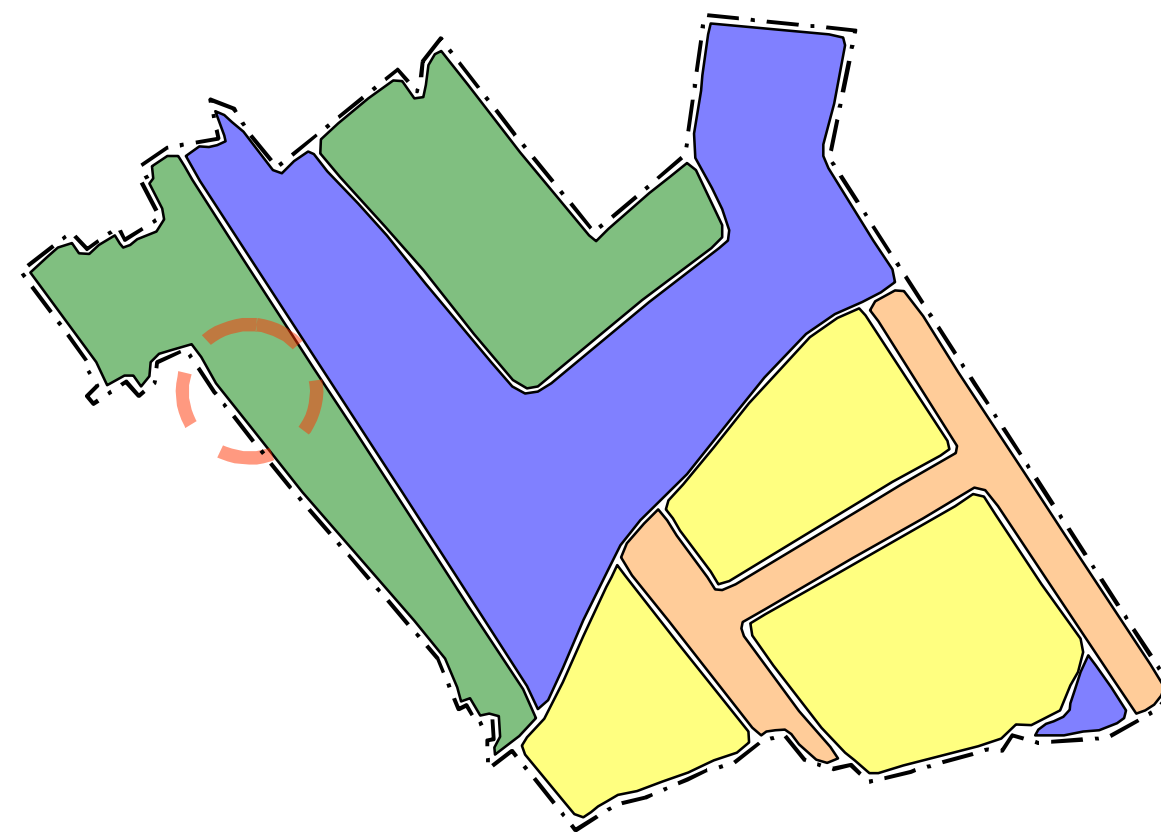







凡 例					
	一般住宅地		工業地		沿道複合地
	医療拠点		市街化調整区域		市街化調整区域内住宅地

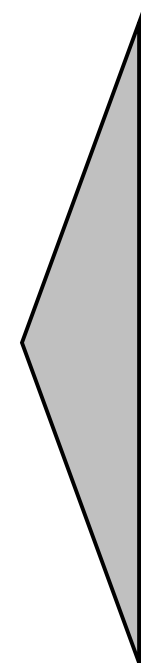
(P55)

桜町地域

土地利用構想図



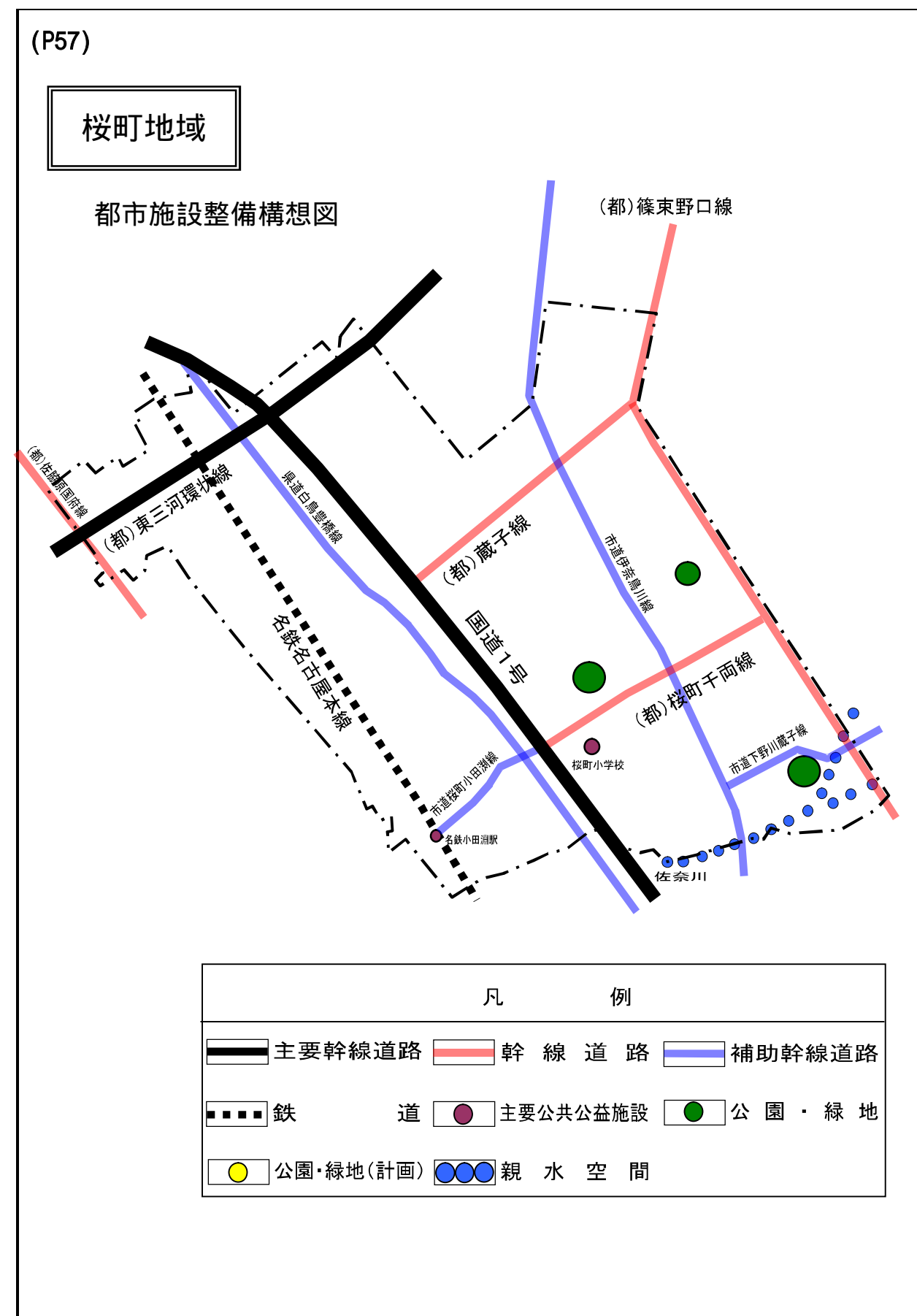
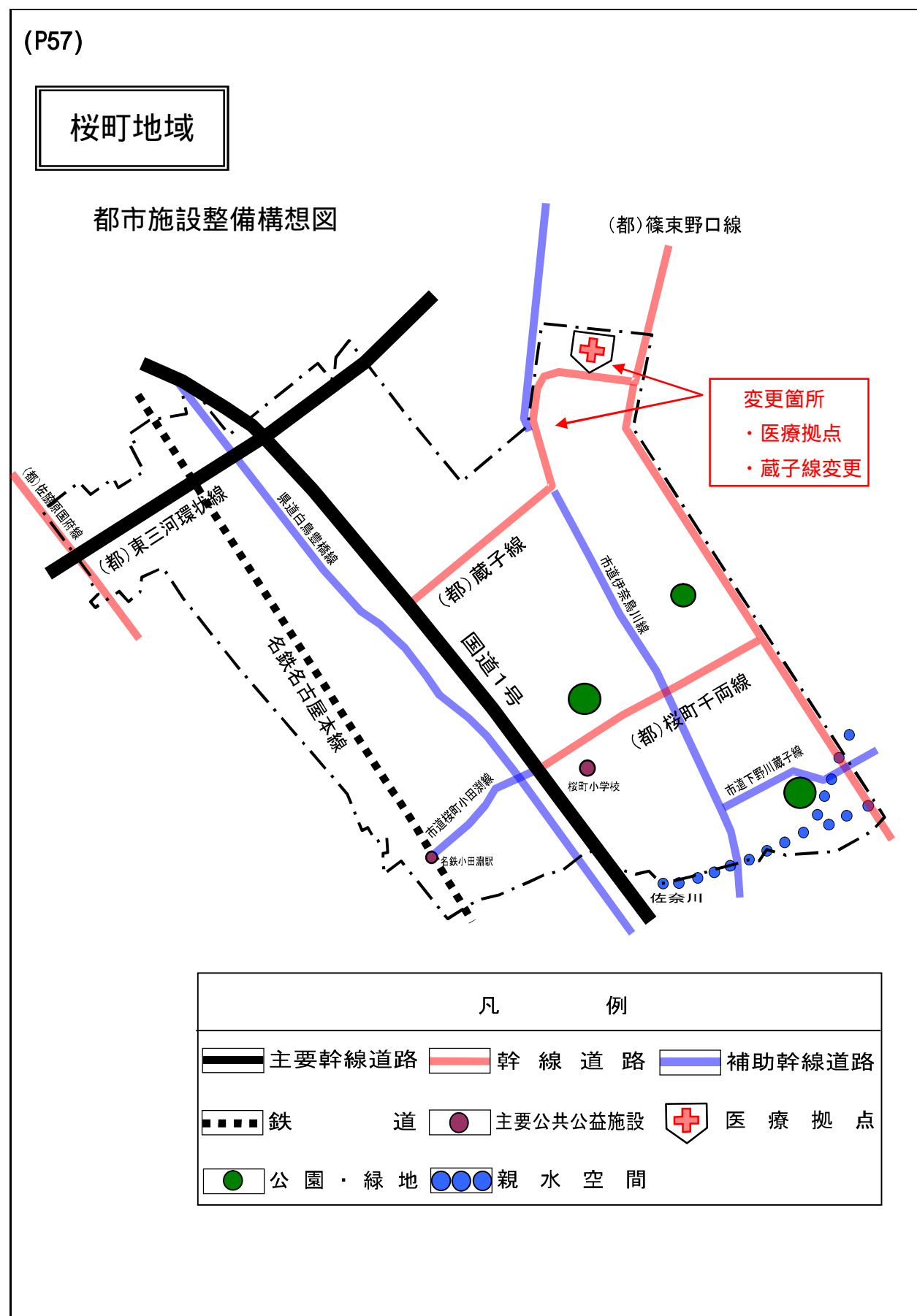
凡 例					
	一般住宅地		工業地		沿道複合地
	市街化調整区域		市街化調整区域内住宅地		



変更箇所を分かりやすくするために、赤字で表示しています。
 (実際の豊川市都市計画マスタープランには、表示されません。)

変更後

変更前



変更箇所を分りやすくするために、赤字で表示しています。

(実際の豊川市都市計画マスタープランには、表示されません。)

変更後

地域別まちづくり構想(P119)

地域名 八南

1. 将来人口フレーム

(略)

2. 将来目標

郷土の歴史的環境を保全し、交通条件を生かした、医療拠点と融合したまちづくり

3. まちづくり方針

(1) 土地利用の方針

(略)

(2) 施設整備の方針

から (略)

その他(P120)

名鉄豊川線高架事業を進めるとともに、八幡駅の機能強化を図るため、駅前広場及び自転車駐車場の整備も合わせて推進する。

名鉄八幡駅は、医療拠点となる新市民病院に近接していることから、病院建設と合わせて、駅及び周辺道路等のバリアフリー化を推進する。

既存農村集落については自然環境の保全を図りながら、生活道路等の整備により住環境の向上に努める。

市田地区の急傾斜地については、急傾斜地崩壊防止施設の設備を促進する。

(3) 地域環境の保全・創出の方針

(略)

(4) 景観形成の方針

(略)

変更前

地域別まちづくり構想(P119)

地域名 八南

1. 将来人口フレーム

(略)

2. 将来目標

郷土の歴史的環境を保全し、交通条件を生かしたまちづくり

3. まちづくり方針

(1) 土地利用の方針

(略)

(2) 施設整備の方針

から (略)

その他(P120)

名鉄豊川線高架事業を進めるとともに、八幡駅の機能強化を図るため、駅前広場及び自転車駐車場の整備も合わせて推進する。

既存農村集落については自然環境の保全を図りながら、生活道路等の整備により住環境の向上に努める。

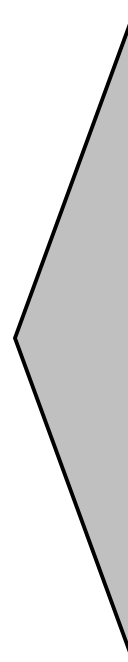
市田地区の急傾斜地については、急傾斜地崩壊防止施設の設備を促進する。

(3) 地域環境の保全・創出の方針

(略)

(4) 景観形成の方針

(略)



変更後

変更前

(P121)

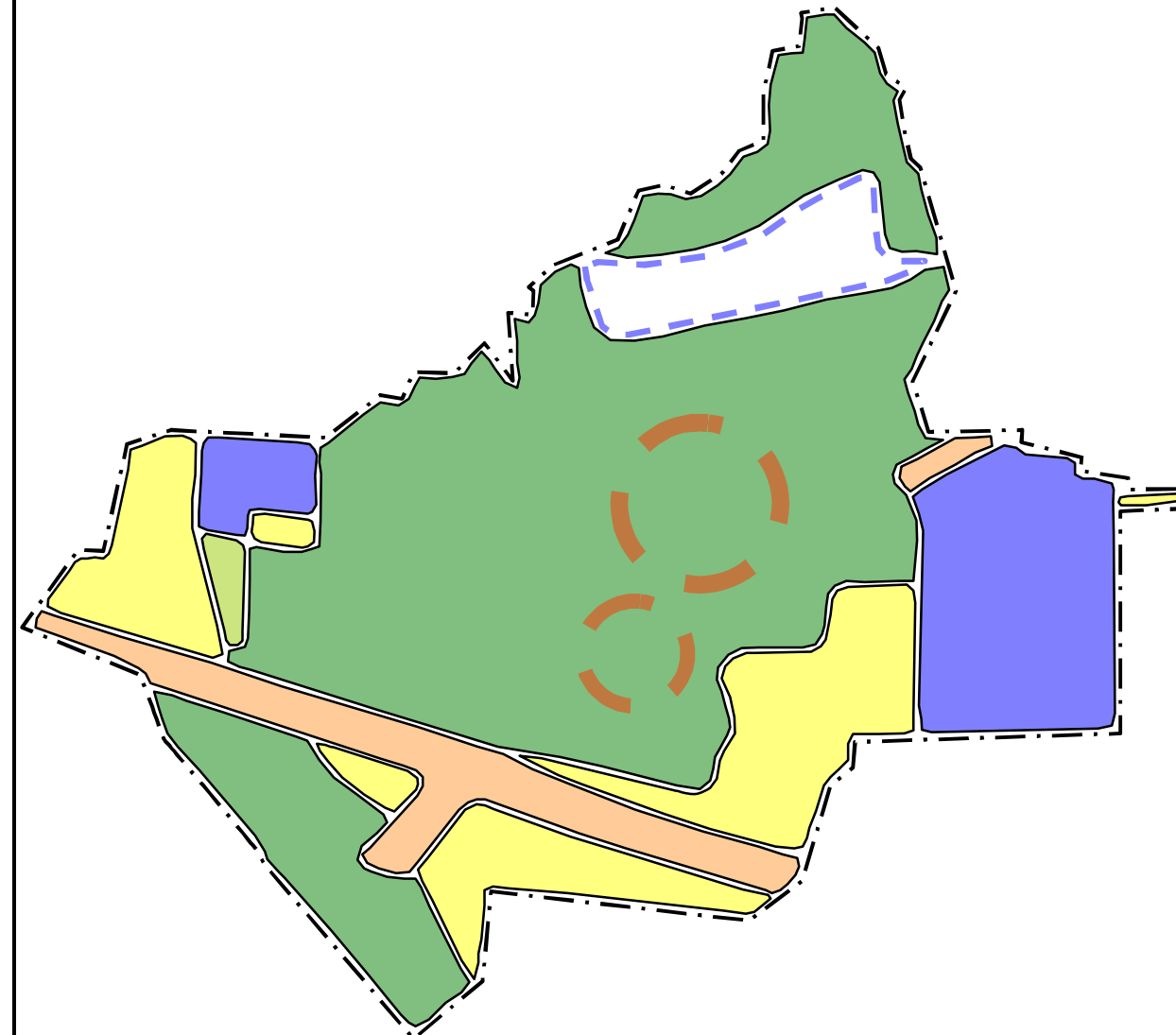
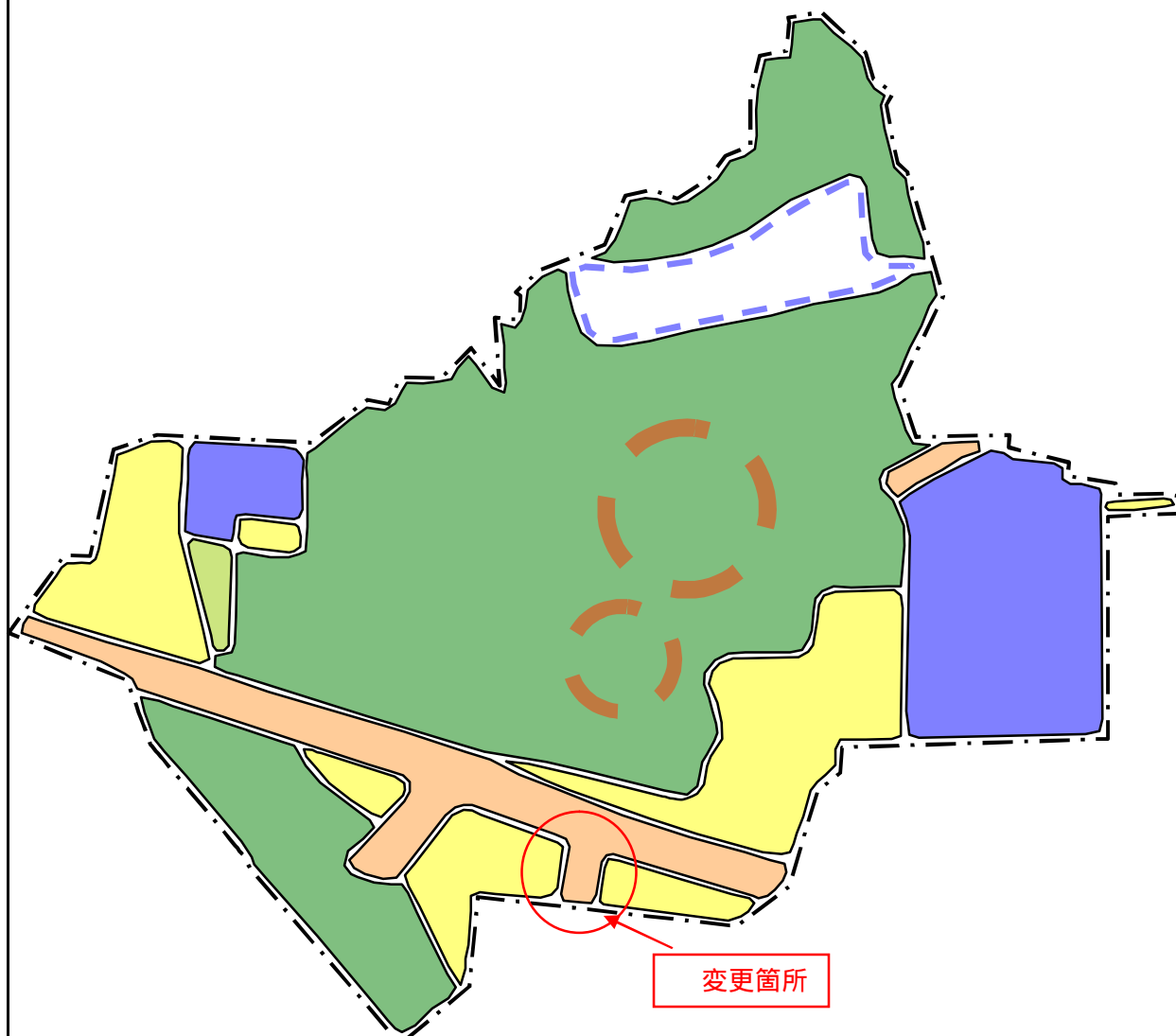
(P121)

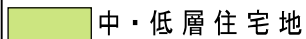



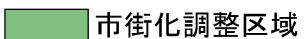


八南地域

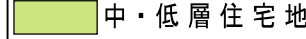
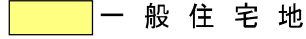

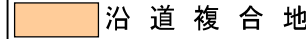
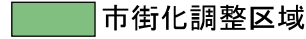


八南地域

土地利用構想図

土地利用構想図



凡 例					
	中・低層住宅地		一般住宅地		工業地
	沿道複合地		市街化調整区域		市街化調整区域内住宅地
	レクリエーション地				

凡 例					
	中・低層住宅地		一般住宅地		工業地
	沿道複合地		市街化調整区域		市街化調整区域内住宅地
	レクリエーション地				

変更箇所を分りやすくするために、赤字で表示しています。
 (実際の豊川市都市計画マスタープランには、表示されません。)